

# 広島県感染症発生動向月報

[ 広島県感染症予防研究調査会 ]

( 平成26年7月解析分 )

## 1 今月のトピックス<風しんの抗体検査を受けましょう!!>

風しんの抗体を持たない又は抗体価の低い妊娠初期の女性が風しんにかかると、心疾患や白内障、難聴など「先天性風しん症候群」の子どもが生まれることがあります。

県では、妊娠を希望される女性やその同居家族、低抗体価の妊婦の同居家族の方等を対象に無料の「風しん抗体検査」を実施しています。この検査を受けることで、風しんに対する十分な免疫があるかを確認することができます。

また、風しんに対する抗体のない女性は、妊娠前に予防接種を受けることをご検討ください(妊娠中の女性は予防接種が受けられません)。

### 【県で実施する風しん抗体検査について】

県が指定した医療機関(県ホームページに掲載中)で、無料の抗体検査を受けることができます。

#### ○ 対象者

広島県内の市町(広島市、呉市及び福山市は除く)にお住まいで、次の要件に該当する方。

- ☆ 妊娠を希望される女性及びその同居家族
- ☆ 「十分な抗体価を持たない妊娠中の女性」の同居家族

#### ○ 検査実施期間

平成26年4月25日～平成27年3月31日まで(申込みは、指定された医療機関に事前に予約してください。)

#### ○ 検査実施状況(5月末現在)

県全体(広島市、呉市及び福山市を含む) : 435件

#### ○ 風しん及び先天性風しん症候群患者報告数

		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年 (6月末現在)
風しん	全国	87	378	2,386	14,362	233
	広島県	8	13	12	92	2
先天性風しん症候群	全国	0	1	4	32	8
	広島県	0	0	0	0	0

広島市、呉市及び福山市でも同様の無料検査を実施していますので、それぞれの市担当課にお問い合わせください。

※ 広島市(保健医療課:082-504-2622), 呉市(保健総務課:0823-25-3525), 福山市(保健予防課:084-928-1127)

### 【風しんの予防接種について(予防接種で予防可能な感染症です!)]

#### ○ 定期予防接種対象の方(無料で接種が受けられます)

☆ 第1期 : 生後12か月から生後24か月まで

☆ 第2期 : 小学校就学前の1年間

#### ○ 定期予防接種以外の方(任意で自費の接種となります)

特に妊娠中の方の感染を予防するため、風しんにかかったことがない方又は予防接種歴が明らかでない次のような方で、抗体価が十分であると確認できた方を除いては、任意での予防接種を受けることをご検討ください。

☆ 妊婦の夫、子供、その他の同居家族

☆ 10歳代後半から40歳代の女性(特に、妊娠希望者又は妊娠する可能性の高い方)

☆ 産褥早期の女性

※ 予防接種について詳しくは、お住いの市町役場の予防接種担当窓口にお問い合わせください。

詳しい情報は次のホームページを御覧ください

- 「風しん抗体検査を実施しています」(広島県感染症・疾病管理センター)

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/fuushin.html>

## 2 疾患別定点情報

### (1) 定点把握(週報)五類感染症

平成26年6月分(平成26年6月2日～平成26年7月6日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	40	0.07	0.10	↓	11	ヘルパンギーナ	474	1.33	1.00	↑
2	RSウイルス感染症	10	0.03	0.07		12	流行性耳下腺炎	301	0.85	0.76	↗
3	咽頭結膜熱	378	1.06	0.87	→	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.03	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	832	2.34	1.73	→	14	流行性角結膜炎	63	0.66	1.36	↗
5	感染性胃腸炎	2,136	6.00	5.02	↘	15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
6	水痘	431	1.21	1.49	↗	16	無菌性髄膜炎	6	0.06	0.04	
7	手足口病	48	0.13	2.55	↑	17	マイコプラズマ肺炎	10	0.10	0.21	
8	伝染性紅斑	4	0.01	0.31		18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	229	0.64	0.69	↗	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	9	0.09	—	
10	百日咳	10	0.03	0.10							

### (2) 定点把握(月報)五類感染症

平成26年6月分(6月1日～6月30日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	53	2.30	2.16	↘	24	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	91	4.33	5.66	↗
21	性器ヘルペスウイルス感染症	25	1.09	0.76	↗	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	11	0.52	1.74	↘
22	尖圭コンジローマ	13	0.57	0.61	→	26	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0.00	—	
23	淋菌感染症	16	0.70	0.85	↘	27	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.05	0.15	

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

※ 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年10月14日から届出対象となったため、過去5年平均データはありません。

※ 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成23年2月1日から届出対象となったため、過去5年平均データはありません。

#### 急増減疾患!!(前月比2倍以上増減)

- 急増疾患 手足口病(19件 → 48件)  
ヘルパンギーナ(71件 → 474件)
- 急減疾患 インフルエンザ(419件 → 40件)

#### 発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象19疾患,月報対象8疾患)について、県内178の定点医療機関からの報告を集計し、作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～27	
定点数	43	72	19	23	21	178

## 3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	59	結核(59)〔西部保健所(5),西部東保健所(2),東部保健所(9),北部保健所(5),広島市保健所(16),呉市保健所(15),福山市保健所(7)〕
三類	5	細菌性赤痢(1)〔福山市保健所〕,腸管出血性大腸菌感染症(4)〔西部東保健所(2),広島市保健所(1),福山市保健所(1)〕
四類	10	レジオネラ症(7)〔西部保健所(1),西部東保健所(1),東部保健所(1),広島市保健所(3),呉市保健所(1)〕,重症熱性血小板減少症候群(1)〔東部保健所〕,日本紅斑熱(2)〔東部保健所(1),福山市保健所(1)〕
五類全数	12	アメーバ赤痢(2)〔広島市保健所〕,ウイルス性肝炎B型(1)〔西部保健所〕,後天性免疫不全症候群(8)〔広島市保健所(3),福山市保健所(5) <sup>※1</sup> 〕,侵襲性肺炎球菌感染症(1)〔広島市保健所〕

※1 平成25年9月及び11月に後天性免疫不全症候群と診断され、平成26年6月に届けられた2例が含まれます。